

## 第7回地域政策懇談会（西尾張地区）【概要版】

平成25年7月22日（月）午後1時～2時30分  
愛知県三の丸庁舎 8階 大会議室

### （一宮市 山口善司副市長）

- ・ 市民からは、3歳未満の乳児保育や延長保育の要望が多く、毎年2～3か所ずつ乳児保育の施設を整備している。こうした保育施設の充実に向けた取組について、県の助成をお願いしたい。
- ・ 一宮は、繊維産業で発展してきたが、長引く不況や中国・東南アジアの製品の影響もあり、非常に厳しい状況にある。その一方で、交通の利便性が大変高い地域であることから、産業誘致に力を入れているところである。
- ・ 一宮インターと一宮パーキングエリア付近に約100haの手付かずの農地があるが、道路がないため、産業誘致が進まない。都市計画道路「萩原多気線」の国道22号から岩倉につながる部分について整備を進めていただきたい。
- ・ ゲリラ豪雨対策として、青木川第3調整池の改修の促進と日光川の第2号放水路の早期事業化をお願いしたい。

### （犬山市 岡田和明副市長）

- ・ 国道41号の小牧市内村中交差点から犬山市五郎丸交差点までの6車線化の早期整備に向け、引き続き支援いただくとともに、五郎丸以北の6車線化、名古屋高速道路小牧線（小牧北出口）の延伸、美濃加茂地域までの地域高規格道路への格上げなど、段階的な整備をお願いしたい。
- ・ 入鹿池の耐震対策について、引き続き必要な対策が講じられるようお願いする。また、市内にはおよそ120のため池があるので、今後も国・県の早急な耐震対策のご支援をお願いしたい。
- ・ 平成22年の豪雨の時に破堤の危険があった新郷瀬川について、堤防の強化が進められているが、一日も早く整備を完了していただくようお願いする。
- ・ 企業立地促進法に基づく基本計画に定められた、指定集積業種をもう少し柔軟に判断するようお願いしたい。
- ・ 犬山城は昭和の大改修からすでに50年を経過し、痛みも進んでいる。将来大規模な修復が必要であるため、その際には県の支援をお願いしたい。
- ・ 国指定重要無形民俗文化財となっている「犬山祭り」について、平成22年から山車などの保存修理が国庫補助事業に移管したため、国からの助成金は交付されているが、県からの補助率は県指定文化財であった当時の2/3から1/10と大きく下がってしまった。文化財保護のため、県の補助率の復元をお願いしたい。

### （江南市 石川勇男副市長）

- ・ 江南市の重点課題としては、ごみ処理施設の広域化事業、布袋駅付近の鉄道高架事業、地域防災センターの建設、市庁舎の耐震化、新図書館、新体育館などが挙げられる。
- ・ 特に名鉄布袋駅付近の鉄道高架事業は、市のまちづくりの根幹として位置づけてい

る。今後、鉄道高架の駅舎を整備していく予定であるので、引き続き県のご支援とご協力をお願いします。

**(稲沢市 大野紀明市長)**

- ・ 稲沢市は河川の整備が非常に遅れている。市街化区域に未改修の三宅川があり、20ミリの雨で浸水してしまう。県土を守るため、河川の整備・改修をよろしくお願ひしたい。
- ・ 一宮西港道路については、名古屋港につながる物流道路として、また、災害時には海部地域の避難路や物資の輸送路として活用できることから、早期の整備促進をお願いします。
- ・ 人口減少と少子高齢化の進展に伴い、公共施設の在り方（公共施設の老朽化と存続、廃止を含めて）を考えていかなければならない。県立学校の老朽化などにどう対処していくのか、考えていく必要がある。
- ・ 新聞報道によると、人口減少は40年続くと言われており、そのことをきっちと見据えていかなければならない。ビジョンの最終目標は40年、50年あたりにしたほうがいいのではないかと考える。
- ・ 稲沢市は90%が市街化調整区域であり、農地をたくさん持っている。県民の食の安全、そして食糧の確保が重要課題になると思う。県と一緒に勉強していきたい。
- ・ 稲沢市は祖父江町や平和町と合併して9年目となるが、合併時に策定した計画が実現されておらず、計画に掲げたことは優先して実施することを願ひしたい。
- ・ 愛知県の「ごみ焼却処理広域化計画」では、日量300トン以上の大規模化に集約していくこととなっているが、災害発生時のことを考えると分散させておいた方がいいのではないかと考える。

**(岩倉市 久保田桂朗副市長)**

- ・ 岩倉市は、鉄道・道路などの交通網が発達しており、名古屋市のベッドタウンとして発展してきた。
- ・ 若い世代が多いことから、子育て支援に力を入れており、まちづくり戦略のひとつに子育て世代の移住・定住の促進を位置づけている。
- ・ 子育て世代が住む場所の確保、安定した雇用の確保、そして長期的に政策を展開していくための財源の確保が重要な課題である。
- ・ しかし、市の面積の約半分が市街化調整区域となっている。市街化調整区域内における子育て世代のための宅地開発や安定した雇用促進のための企業誘致に格別の配慮を願ひしたい。
- ・ 魅力あるまちづくりのためには、都市基盤整備が不可欠である。計画中の都市計画道路が多数あるが、それらの早期建設、そして国費や県費補助について、よろしく願ひしたい。

**(清須市 加藤静治市長)**

- ・ 市では、安全・安心、元気な清須の実現のためインフラの整備を重点的に進めている。
- ・ 五条川の改修・鉄道橋の架け替えと合せて、名鉄本線に関しては、道路交差箇所の

立体化を進め、踏み切りの交通渋滞対策、騒音、振動、排気ガスなどの環境対策を図る必要がある。また、地域の発展を促していくため、鉄道高架事業の早期事業化をお願いしたい。

- ・ 庄内川特定構造物改築事業について、河川の安全性は東海豪雨の前に比べて大きく向上しているが、依然として、東海道新幹線、JR の在来線、枇杷島橋の三橋による架道の狭窄は解消されていない。中でも、災害時に必要な救助物資を輸送するため、第二次緊急輸送道路の指定を受けている主要地方道路「名古屋祖父江線」については、庄内川枇杷島橋の架け替えや名鉄本線との交差箇所である枇杷島陸橋の一体的な道路整備など、治水防災対策として早期の事業着手・完了が望まれている。三橋架け替えについて早く着実に進めていただくよう、お願いしたい。
- ・ 治水事業は命にかかわる最重要事業である。また、南海トラフ巨大地震などが想定される中、交通ネットワークなどインフラ整備を最重要課題としてビジョンに位置づけていただくよう、要望する。

#### (北名古屋市 長瀬保市長)

- ・ リニアインパクトについて、名古屋市近郊の私どもの周辺地域では、ストロー現象に大きな危機を感じている。これを地域発展の好機とするためには、メリハリのある施策を展開していかなければいけない。
- ・ 豊田市では自動車産業、尾張西部にあっては航空宇宙産業といったしっかりとした位置づけがされる。北名古屋市が愛知県の居住地としての価値を高めていくため、様々な角度から分析検討して施策を展開する必要がある。
- ・ 居住地として選択されるためには、交通の利便性はもちろんであるが、文化、教育、商業、医療、さらには防災対策など、日常生活に関係した施策をバランスよく展開し、安心して生活できる地域づくりを考えてもらいたい。
- ・ 愛知県としては、リニアインパクトのマイナス現象を最小限にとどめ、他の都道府県、自治体間競争に負けない愛知県であって欲しい。
- ・ 県内の市町村の共通課題をとりまとめ、分析しながら、地域全体の利益につながるよう、自治体の横断的なテーマを捉えながら、愛知の飛躍発展を目指していただきたい。

#### (あま市 村上浩司市長)

- ・ ストロー現象もあると思うが、リニアインパクトを前向きに考えていかなければならない。リニアが開通すると、海部地域までは、東京から1時間もかからないので、そうした利便性を踏まえたまちづくりを進めていかなければならないと思う。
- ・ まずは企業誘致である。海部地域は、市街化調整区域が多い。土地利用の規制緩和を大胆に進めていただくよう、願います。
- ・ リニアインパクトは、各自治体がかかなりの関心を持っている。早期に県主導の下、各地の意見や計画を吸い上げ、あま市としては、企業誘致とともに、高速度鉄道6号線(桜通線)の延伸について、よろしくお願いしたい。

#### (豊山町 坪井豊治副町長)

- ・ 豊山町は、民間航空機の生産拠点の開発について大変大きな期待を寄せているとこ

ろであり、今後ともより一層のご支援をお願いしたい。

- ・ 県営名古屋空港の機能変更後、最大の 50 万人に迫る記録を達成した。地域間を結ぶ航空ネットワークの要衝としての機能に加え、これからは、航空宇宙産業を支える空港、さらには、広域的防災拠点として果たす役割が大きくなっていくものと思われる。今まで以上の機能充実をお願いしたい。

#### (大口町 森進町長)

- ・ 大口町は、先日公表された南海トラフ巨大地震の被害想定では死者・建物などの被害が少なく、本町の地理的な状況を考えれば、町内の災害対策だけでなく、後方支援の役割についてもあわせて考えていかなければならないと考えている。
- ・ 町の面積の半分が水田などの農地であるが、近年では耕作放棄地が目立つようになってきた。こうした中、町内では、平成 5 年から約 20 万平米の砂利採取事業が行われている。液状化の問題も考えられるため、平成 12 年に地下水の水質保全に係る条例を制定し、掘削に制限を設けたが、適正な運用がなされていないのが現状である。関係機関と連携し指導していく中で、一時新たな砂利採取の申請にストップをかけているが、砂利採取事業の許可等は県の事業であるため、業者の適正な指導をお願いしたい。

#### (扶桑町 江戸満町長)

- ・ リニアインパクトを生かした地域づくりには、人・物・文化などがスピーディーかつ高い密度で交流することができるよう、幹線道路の整備が重要である。国道 41 号の拡幅事業をスピーディーに推進してほしい。
- ・ 新愛岐大橋は、現在の愛岐大橋の老朽化や渋滞対策としてだけではなく、航空宇宙産業をはじめ、岐阜県との連携の面でも大きなインパクトがあるため、早期の建設推進をお願いしたい。
- ・ 人口減少社会が到来する中で、公共施設やインフラの老朽化への対応のほか、医療、介護、年金、福祉の問題もしっかりとにらみながら、まちづくりを考えていかなければならない。

#### (一宮商工会議所 森克彦会頭)

- ・ 一宮市の経済状況は、景気回復の歩調と合せて着実に持ち直しているが、当地域に多い内需型産業では、円安による原材料や燃油高騰分を販売価格に転嫁するのが難しく、先行きを不安視する声も聞かれる。
- ・ 消費税の増税に関しては、本年 4 月から、相談窓口を設置し、経営者の相談に応じているが、まだまだ対処や準備ができていないのが現状である。日本商工会議所が作成した経営指導者向けガイドブックを活用して今後も円滑な価格転嫁対策を支援していきたい。
- ・ 一宮市では、「コスチュームタウンプロジェクト」を進めており、今年も昨年につき、「おりもの感謝祭一宮七夕まつり」の期間中にコスプレイベントを開催する。コスチュームの製作支援等を行い、地場産業の再生のため、繊維のまち一宮を全国に PR していきたい。

**(稲沢商工会議所 久納昇辰会頭)**

- ・ 稲沢市長がご説明した道路対策、ごみ処理施設及び防災関連の要望について、商工会議所からもお願いしたい。
- ・ 今後とも、中小、小規模企業の支援対策をよろしくお願いしたい。

**(江南商工会議所 大塚祥敬会頭)**

- ・ 江南市では、工場や企業の誘致や既存工場の拡張計画に伴い、隣接用地の確保を図ろうとしても、農地や市街化調整区域の問題があり、進展していないのが現状。特に市街化調整区域は市内の 75%を占めており、地域の発展の大きな障害となっているため、市街化調整区域等の一段の規制緩和を検討していただきたい。
- ・ 曼荼羅寺公園の「江南藤まつり」について、今年初めて、津島市と連携して実施したところ、大変盛況であった。今後も津島市と連携して、愛知県の広域観光として PR をしていく予定であり、引き続きご支援をお願いしたい。
- ・ 昨年より、食でのにぎわいづくり事業として、「コーナースタイルランチ」を提唱している。これはアンチエイジングとして、一食で野菜 150 グラム以上のメニューを「コーナースタイルランチ」として認定し、地域の活性化を目指す取組である。地域の独自事業として実施しているが、こうした取組に対しても支援をお願いしたい。
- ・ 小規模事業者を取り巻く環境は事業所の減少にみられるように、非常に厳しく、経営支援、指導業務の一層の充実強化が求められている。商工会議所としても会員事業者が減少する中、苦心しながらも業務を遂行しているので、県には、一層の支援をお願いしたい。

**(犬山商工会議所 日比野良太郎会頭)**

- ・ 犬山駅から犬山城へ向かう歩行者が相当増えている。学生の通学路にもなっている一般県道 183 号浅井犬山線には歩道がないため、片側だけでもよいので歩道の整備をお願いしたい。
- ・ 犬山の今井開拓パイロットという農業用地では 30 万坪が耕作放棄地となっている。これを何とか利用したいが、規制が厳しく難しいので、規制の緩和をお願いしたい。
- ・ 来年 2 月に日中友好のため、「犬山春節祭」を計画しているので、ぜひ当日は大村知事にも出席をお願いしたい。

**(清須市商工会 大竹孝三会長)**

- ・ 近年、商工会の会員は、高齢化や経済環境の変化などで廃業が増加しており、会員数が減少している。そうした中で、新たに立地するのは、大型店やドラッグストア、コンビニエンスストアなどチェーン店であり、こうした店舗は商工会には加入しないことがほとんどである。県が定めた「愛知県商業・まちづくりガイドライン」などにより、商工業の振興のためにも、地域貢献を促す施策の展開をお願いしたい。

**(北名古屋市商工会 安藤銚吾会長)**

- ・ 北名古屋市には、歴史を持った魅力ある中堅企業が何社かある。こうした企業は、時代の変化に機敏に対応して生き抜いてきた企業であり、業績等も堅調である。地域において、こうした中堅企業が数多く生まれ、その厚みをさらに増すことが地域

経済のポテンシャルを高め、活性化を図るための一番の早道なのではないかと考えている。

- ・ こうした中堅企業を育成していくためには、人・物・金・情報・技術、すべての要素をトータルに一元化して支援していく必要があると考えている。特に、土地利用における規制緩和や、行政への申請書類等の簡素化、認可までの期間の短縮なども有効ではないかと考えている。これまでのように薄く広くではなく、一点に集中した支援制度を検討してほしい。

#### **(豊山町商工会 細野清会長)**

- ・ 豊山町では、近年、コンビニエンスストアの進出が著しいが、どこも商工会には加入していない。地域の商工会に加入するよう指導をお願いしたい。
- ・ 名古屋空港屋上送迎デッキが無料開放されたことは歓迎している。今後は、自動販売機の設置だけでなく、飲食できる屋上の利用の実現など、賑わいのある名古屋空港の運営に期待したい。

#### **(岩倉市商工会 山田幹夫会長)**

- ・ 岩倉市では、商業経営者の高齢化や後継者不足が深刻化している。少子高齢化や小世帯化などによる購買ニーズの変化に、地域密着型の新たな産業・サービスを生み出すことが出来るかどうか、またそれをどう支援していくかが、一番の課題だと思っている。
- ・ 一番の魅力ある資源である五条川と岩倉駅を相互に結び、賑わいのある中心市街地の再生を目指し、趣向をこらしたイベントを展開している。
- ・ 平成 19 年に「愛知県商業・まちづくりガイドライン」を作成し、大規模小売店を中心に、地域貢献の促進に努力してこられたが、商工会への未加入など、まだまだその趣旨が末端まで行き渡っているとは言えない。チェーンストア協会などについては、地域のまちづくりの大きな担い手である商工会への加入が進むよう、指導をお願いしたい。

#### **(扶桑町商工会 鈴木洋会長)**

- ・ 扶桑町の守口大根という地域資源を活用した農業、商業一体となった商品開発を考えている。また、工業では、航空宇宙関係に携わる企業もあり、今後さらに新規参入できる企業が増えるといいと思っている。
- ・ 昨年 10 月に「愛知県中小企業振興基本条例」が制定され、中小企業へのいろいろな支援が行われているが、特に小規模事業者に対し、手厚い支援をお願いしたい。

#### **(大口町商工会 宮地計年会長)**

- ・ 国道 41 号の 6 車線化は、長年の懸案であった、よろしくをお願いしたい。
- ・ 消費税の増税について、目先のことを考えずに将来を見据えてきっちり対応してもらいたい。
- ・ 町長からも話があったが砂利採取により、近くの空地には残土が盛られ、放置された状態が続いているため、雑草が生え、害虫がわくなどの悪影響が及んでいる。県の方でよく検討をして解決策を考えてほしい。

**(尾西商工会 小笠原勝博会長)**

- ・ 尾西商工会は、来年、設立 50 周年を迎える。尾西出身の有名人の PR や岐阜県と合同開催している「濃尾大花火」、織物に関連した「びさいまつり」などのイベントにも力を入れている。ぜひとも知事にも見に来ていただきたい。

**(祖父江町商工会 田中浩三会長)**

- ・ 祖父江には、愛知県を代表する特産物である「ぎんなん」があり、知事には、東京・大阪で PR していただけるとありがたい。
- ・ 木曽川の河川敷において、砂の造形の大会を開催する。全国に PR できる価値のあるイベントにできると思っているので、よろしくご支援いただきたい。

**(平和町商工会 田島岑夫会長)**

- ・ 旧平和町では、主体であった繊維工業が衰退している中、県企業庁と市の協力により平和工業団地の造成が終わり、平成 26 年から進出するすべての企業が決まった。今後は、雇用創出による地域の活性化に期待し、新たな進出企業と商工会が連携しながら、イベントを開催していきたい。
- ・ また、昨年から、東日本大震災早期復興祈念イベントとして青森の黒石市の「ねぶた」を展示して祭りを盛り上げているところである。今後ともこうした取組にもご支援をお願いしたい。

**(木曽川商工会 五藤政尋会長)**

- ・ 旧木曽川町管内には、大型店が 7 店舗あるが、我々商工会に加入する事業者と共存共栄を図っていくことを働きかけている。今年 30 周年を向かえる「一豊まつり」では、「イオンモール」と連携して祭りを盛り上げる予定である。
- ・ 危惧しているのは、人口減少によりこうした大型店舗が地域から出ていってしまい、中小・零細企業も衰退した後、空洞化してしまうことである。今後の施策について、県から指導していただければありがたい。

**(大村知事)**

- ・ 様々な行事やイベントがあると思いますので、足を運び、皆様といっしょに盛り上げていきたいと思う。
- ・ ビジョンづくりは、皆様といっしょにつくっていききたいと思っているので、ご意見があれば、随時、県庁にお寄せください。